

令和6年度
シラバス

教科・科目	外国語・論理・表現 I	単位数	2
-------	-------------	-----	---

学年・クラス	3 学年（必修・ 選択 ）	担当者	中谷 亮太
使用教科書	Vision Quest English Logic and Expression I Standard（啓林館）		
使用副教材	Next Stage 英文法・語法問題 [4th Edition] 入試英語頻出ポイント 218の征服(桐原書店)		

目 標

1. さまざまな言語活動に取り組むことを通して、基礎的な知識を定着し、主体的に活用する力を身につけます。
2. 英語を話したり書いたりすることを通して、論理の構成や展開を学び、論理的に情報を発信する力を身につけます。
3. 英語で読んだり聞いたりすることを通して、情報を論理的に整理したり、多様な考えを理解しようとする力を身につけます。

授業の内容・進め方

授業の内容：書くことや話すことを中心に、コミュニケーションに必要な発信力を身につけます。

進め方：教科書とワークシートを主に授業を進めます。紙資料とデジタル資料の両方を活用します。

授業に必要なものは、**教科書・各自のICT端末**です。

考 査：単元の終了後、ペーパーテストやパフォーマンステストで学習内容の習熟度合いを図ります。

留 意 点：ペアやグループでの学習を基本に授業を進行します。

評価規準（観点別達成目標・評価項目）

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点別達成目標	【知識】 外国語の音声や語彙、表現、文法、文化などについて理解を深めている。 【技能】 外国語に関わる知識を実際のコミュニケーションにおいて適切に活用している。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況、話題などに応じて、外国語で適切に理解したり表現したりしている。 ・幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	身の回りの事象や世界の文化に関する理解を深め、聞き手、読み手、話して、書き手に配慮しながら、主体的、自立的に外国語を活用しようとしている。
評価の割合	1	1	1

	評価の観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価項目	ワークシート	○	◎	◎
	小テスト	◎	△	○
	課題（週末・長期休み）	○	○	◎
	単元テスト	◎	◎	△
	パフォーマンステスト	◎	◎	◎

・ **観点別評価** 3つの 観点別に各評価項目の達成率で A・B・C を決定する。

A：十分満足できる B：おおむね満足できる C：努力を要する

・ **評価・評定** 観点別評価から総合的に成績（評価・評定）を決定する。

指導計画及び身につける力

学期	月	単元	学習内容	身につける力				
				聞くこと	読むこと	話すこと	書くこと	観点
前期	4	LESSON1 I want to introduce my new friend.	◎事物を紹介する ・疑問文 ・命令文 ・感嘆文	・人や物の紹介を聞いて、概要をつかむことができる。	・人や物の紹介をしている文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・人や物についてその特徴や情報を順序立てて話すことができる。	・身のまわりのものや人の紹介を適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	5	LESSON2 Do you want to join our show?	◎質問と応答 ・文型	・身近な話題の会話を聞いて概要をつかむことができる。	・身近な話題の文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・読んだり聞いたことについて質問をしたり、それに答えたりすることができる。	・自分や身のまわりのことについて適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	6	LESSON3 I'm planning a day trip this weekend.	◎予定を共有する ・時制（現在・過去） ・進行形 ・未来の表現	・スケジュールを聞いて、概要や行程をつかむことができる。	・予定に関する文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・過去の出来事や近い予定について、表や絵をもとに伝えることができる。	・過去の出来事、近い予定について適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	6	LESSON4 Have you ever tried it before?	◎経験したことを伝える ・完了形（現在・過去・未来）	・趣味や関心のあることに関する会話を聞いて、概要をつかむことができる。	・趣味や関心のあることに関する文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・相手の話を聞いて共感したり、会話を続けたりできる。	・自分の好きなことや続けていることについて適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	7	LESSON5 What do you want to do after school?	◎自分の考えを示す ・助動詞	・将来のことについて話している会話を聞いて、概要をつかむことができる。	・将来に関する文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・読んだことや聞いたことについて、相手にアドバイスをすることができる。	・ルールについて適切な表現を用いて書くことができる。 ・自分の将来について適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	8	LESSON6 Did you hear about the new shop?	◎感想を伝える ・受動態	・近い過去の出来事に関する会話を聞いて、概要をつかむことができる。	・近い過去の出来事に関する文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・読んだり聞いたことについて、相手に感想を伝えることができる。	・自分の経験とそれに対する考えを適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	9	LESSON7 I'm happy to have you with us.	◎根拠とともに主張する ・不定詞	・主張と理由を述べる会話を聞いて、概要をつかむことができる。	・主張と理由を含む文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・読んだり聞いたことに対する自分の考えを伝えることができる。	・一般的な話題について適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③

後 期	10	LESSON8 What sport do you like playing?	◎具体的な根拠とともに主張する ・動名詞	・勧誘や申し出の会話を聞いて、概要をつかむことができる。	・勧誘や申し出を含む文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・読んだり聞いたことに対する自分の考えを伝えることができる。	・一般的な話題について適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	10	Lesson9 Digital media has come a long way.	◎事物を詳しく描写する ・分詞	・ディスカッションをしている会話を聞いて、概要や詳細をつかむことができる。	・ディスカッションに関する文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・読んだり聞いたことを取り入れながら自分の考えを伝えることができる。	・一般的な話題について、具体的な根拠をもとに、適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	11	LESSON10 That's why I decided to go back.	◎事物を詳しく描写する ・関係代名詞 ・関係副詞 ・複合関係詞	・異文化理解に関する会話を聞いて、概要をつかむことができる。	・異文化理解に関する文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・具体物や視覚資料を使いながら、自分の考えを伝えることができる。	・事物や状況、条件を適切な表現を用いて詳しく書くことができる。	① ② ③
	11	LESSON11 Which do you prefer, cheaper beans or expensive ones?	◎提案する ・比較	・フェアトレードに関する会話を聞いて、概要をつかむことができる。	・フェアトレードに関する文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・相手の状況や要望を聞き取り、自分なりの提案を伝えることができる。	・状況や場面を考慮して、相手に対して提案する文章を、適切な表現を用いて書くことができる。	① ② ③
	12	LESSON12 I think it's a good idea.	◎願望を伝える ・仮定法	・社会問題に関する会話を聞いて、概要をつかむことができる。	・社会問題に関する文章を読んで、概要や詳細をつかむことができる。	・読んだり聞いたことを取り入れながら自分の考えを伝えることができる。	・状況や場面を自分で設定し、自分の考えを論理的にサポートしながら書くことができる。	① ② ③
	1	1年間のまとめ	◎自分の考えを伝える	・相手の考えを聞いて、概要をつかみ、聞いたことに関して自分の考えを津伝えることができる。		・自分で決めたテーマについて聞き手にわかりやすいように話すことができる。	・自分で決めたテーマについて、理由や具体例とともにわかりやすく書くことができる。	① ② ③